

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年11月8日  
上場取引所 東

上場会社名 オーデリック株式会社

コード番号 6889 URL <http://www.odelic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 河井 隆

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 03-3332-1111

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,926	17.8	1,662	81.7	1,706	77.0	1,034	86.0
25年3月期第2四半期	13,522	20.5	914	278.6	964	257.3	556	152.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,051百万円 (112.8%) 25年3月期第2四半期 494百万円 (134.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	171.75	171.74
25年3月期第2四半期	92.35	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	27,537		18,841		68.4
25年3月期	27,105		17,998		66.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 18,836百万円 25年3月期 17,994百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期		15.00		35.00	50.00
26年3月期		40.00			
26年3月期(予想)				60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	36,000	19.3	4,500	78.2	4,550	74.8	2,800	82.7	464.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	7,611,000 株	25年3月期	7,611,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

26年3月期2Q	1,587,128 株	25年3月期	1,587,128 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	6,023,872 株	25年3月期2Q	6,024,101 株
----------	-------------	----------	-------------

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策、金融政策により円安や株価上昇が進むなど回復基調となりました。

当企業グループの業績に大きな影響を与える住宅投資につきましては、金利の先高観や2014年4月からの消費税率引き上げを前にした駆け込み需要などにより、新設住宅着工戸数は堅調に推移しております。

このような状況の中、当企業グループにおいては、主力となったLED照明器具の売上比率をさらに高めるべく、本年6月のカタログ改訂以降も新製品を多数発売し、拡販を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,926百万円(前年同期比17.8%増)、営業利益1,662百万円(前年同期比81.7%増)、経常利益1,706百万円(前年同期比77.0%増)、四半期純利益1,034百万円(前年同期比86.0%増)となりました。

当企業グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、機種別の業績につきましては次のとおりであります。

## ① LED照明器具

LED照明器具につきましては、住宅・店舗・施設用照明器具カタログ改訂に伴い6月から発売した2,000点を超える新製品の拡売を進めるべく、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ76.8%増の10,359百万円となり、売上高に占めるLED照明器具の比率は前年同期の43.3%から65.0%へと高まりました。

## ② 蛍光灯照明器具

蛍光灯照明器具につきましては、LED照明器具の低価格化により、蛍光灯からLEDへのシフトがさらに進み、大幅なラインナップ縮小も実施したことから、売上高は前年同期に比べ40.4%減の2,906百万円となりました。

## ③ 白熱灯照明器具

白熱灯照明器具につきましては、省エネ推進の観点からラインナップを限定した結果、売上高は前年同期に比べ26.5%減の1,095百万円となりました。

## ④ 高圧放電灯照明器具・その他

高圧放電灯照明器具・その他につきましては、高圧放電灯照明器具の販売はLEDへのシフトにより縮小しておりますが、商業施設物件や街路灯・トンネル照明等の屋外物件受注の増加により特注照明等の出荷が増え、売上高は前年同期に比べ20.8%増の1,566百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 財政状態の分析

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて432百万円増加し27,537百万円となりました。これは主に現金及び預金979百万円、受取手形及び売掛金528百万円の減少に対し、商品及び製品879百万円、原材料及び貯蔵品434百万円の増加等によるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて409百

万円減少し8,696百万円となりました。これは主に未払法人税等357百万円の減少等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて842百万円増加し18,841百万円となりました。これは主に利益剰余金823百万円の増加等によるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は4,405百万円となり、前連結会計年度末に比べ579百万円減少しました。

各キャッシュ・フローの状況及び要因は次のとおりであります。

(営業によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は12百万円(前年同期は192百万円の増加)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,702百万円、売上債権の減少528百万円による資金の増加に対して、たな卸資産の増加1,388百万円、法人税等の支払額988百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は367百万円(前年同期は470百万円の減少)となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出295百万円、開発管理システムソフトウェア等を含む無形固定資産の取得72百万円の支出により資金が減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は224百万円(前年同期は109百万円の減少)となりました。この主な要因は、配当金の支払209百万円により資金が減少したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,385,760	4,406,471
受取手形及び売掛金	6,227,857	5,699,592
商品及び製品	4,743,662	5,622,985
仕掛品	357,151	432,094
原材料及び貯蔵品	1,101,924	1,536,497
その他	565,540	673,956
貸倒引当金	△2,512	△1,727
流動資産合計	18,379,385	18,369,870
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,850,638	3,771,376
機械装置及び運搬具(純額)	92,407	81,595
土地	2,097,911	2,135,946
その他(純額)	396,168	442,991
有形固定資産合計	6,437,125	6,431,911
無形固定資産		
投資その他の資産	1,125,730	1,160,900
投資有価証券	855,750	869,195
その他	322,546	721,097
貸倒引当金	△15,410	△15,207
投資その他の資産合計	1,162,887	1,575,084
固定資産合計	8,725,743	9,167,896
資産合計	27,105,129	27,537,766
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,858,902	1,920,199
電子記録債務	2,297,557	2,270,328
短期借入金	4,296	4,296
未払法人税等	1,007,716	649,722
賞与引当金	426,826	441,272
その他	1,718,748	1,549,465
流動負債合計	7,314,047	6,835,284
固定負債		
長期借入金	19,730	17,582
退職給付引当金	718,952	776,421
役員退職慰労引当金	133,007	—
その他	920,417	1,067,062
固定負債合計	1,792,107	1,861,066
負債合計	9,106,155	8,696,350

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,890,655	2,890,655
利益剰余金	13,190,517	14,014,301
自己株式	△1,393,998	△1,393,998
株主資本合計	17,792,674	18,616,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201,733	218,169
その他の包括利益累計額合計	201,733	218,169
新株予約権	—	1,691
少数株主持分	4,566	5,096
純資産合計	17,998,973	18,841,415
負債純資産合計	27,105,129	27,537,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	13,522,232	15,926,924
売上原価	8,492,029	10,106,361
売上総利益	5,030,203	5,820,562
販売費及び一般管理費	4,115,710	4,158,560
営業利益	914,492	1,662,002
営業外収益		
受取利息	5,412	8,022
受取配当金	16,910	18,974
その他	33,229	24,730
営業外収益合計	55,552	51,727
営業外費用		
支払利息	3,049	3,131
その他	2,859	4,434
営業外費用合計	5,908	7,566
経常利益	964,136	1,706,163
特別利益		
投資有価証券売却益	1,093	—
特別利益合計	1,093	—
特別損失		
固定資産売却損	6,948	—
固定資産除却損	25,940	3,852
投資有価証券売却損	217	—
特別損失合計	33,107	3,852
税金等調整前四半期純利益	932,122	1,702,311
法人税、住民税及び事業税	395,534	663,514
法人税等調整額	△20,136	3,646
法人税等合計	375,398	667,161
少数株主損益調整前四半期純利益	556,724	1,035,150
少数株主利益	407	530
四半期純利益	556,316	1,034,620



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	556,724	1,035,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,487	16,436
その他の包括利益合計	△62,487	16,436
四半期包括利益	494,237	1,051,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	493,829	1,051,056
少数株主に係る四半期包括利益	407	530

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	932,122	1,702,311
減価償却費	316,432	339,012
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,796	△987
受取利息及び受取配当金	△22,322	△26,997
支払利息	3,049	3,131
固定資産売却損益(△は益)	6,948	—
固定資産除却損	25,940	3,852
投資有価証券売却損益(△は益)	△875	—
売上債権の増減額(△は増加)	402,431	528,265
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,235,909	△1,388,838
仕入債務の増減額(△は減少)	217,953	118,315
退職給付引当金の増減額(△は減少)	67,942	57,469
その他	△105,895	△361,596
小計	600,022	973,939
利息及び配当金の受取額	22,299	26,965
利息の支払額	△288	△186
法人税等の支払額	△429,981	△988,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	192,051	12,499
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	400,000
定期預金の預入による支出	△100,000	△400,000
有形固定資産の取得による支出	△356,956	△295,209
有形固定資産の売却による収入	28	—
無形固定資産の取得による支出	△19,249	△72,459
投資有価証券の売却による収入	5,851	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△470,325	△367,668
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△2,148	△2,148
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16,820	△12,561
自己株式の取得による支出	△230	—
配当金の支払額	△89,895	△209,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,094	△224,119
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△387,367	△579,288
現金及び現金同等物の期首残高	3,892,211	4,984,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,504,843	4,405,467

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当企業グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。